

平成 30 年度大阪広域水道企業団決算概要

1. 水道事業会計

【水道用水供給事業】

■概 要

平成 30 年度決算は 29 年度と比べ、料金値下げによる料金収入の減、特別利益の減等により、事業収益は減少しました。

一方、事業費用も減価償却費や特別損失の減等により減少したことから、63 億 36 百万円の単年度黒字となりました。

また、平成 30 年度未処分利益剰余金については、減債積立金に 61 億 82 百万円、水道事業統合促進積立金に 1 億 54 百万円を積み立て、6 億 42 百万円を資本金に組み入れる予定です。

■水道事業会計（水道用水供給事業）の損益収支の推移

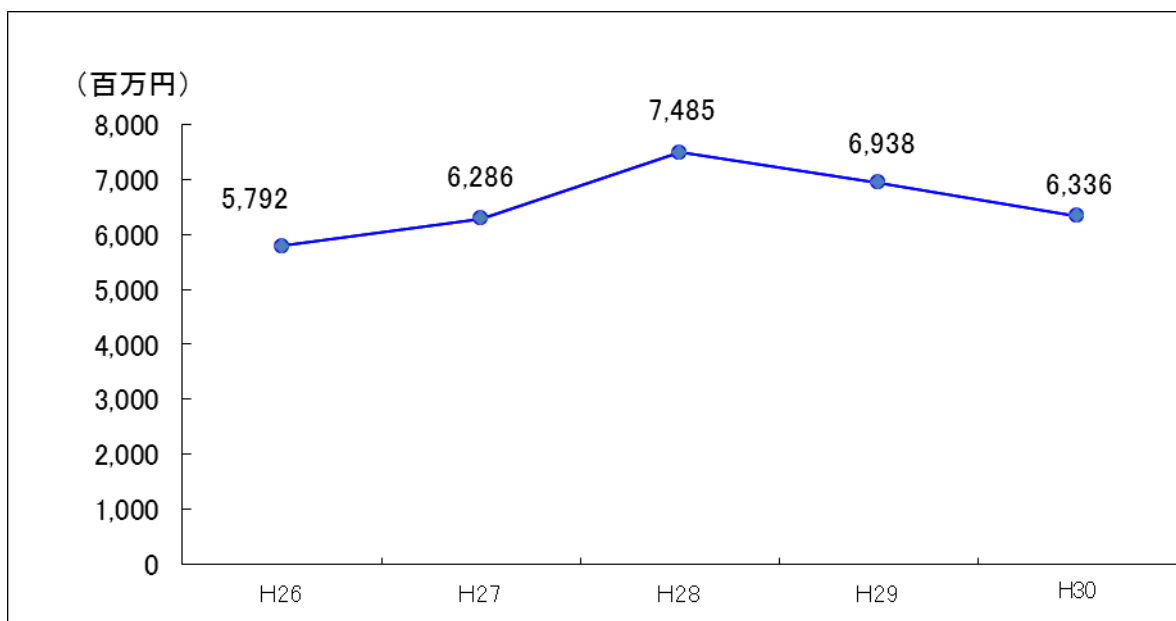
(単位：千円)

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
事業収益	43,563,832	42,178,853	41,778,979	41,771,221	39,841,400
事業費用	37,771,392	35,893,206	34,293,763	34,832,785	33,505,190
単年度損益	5,792,440	6,285,647	7,485,216	6,938,436	6,336,210
未処分利益剰余金	0	0	0	797,303	6,978,209
単年度損益	5,792,440	6,285,647	7,485,216	6,938,436	6,336,210
繰越欠損金補填額	△13,883,483	△6,285,647	△7,485,216	△6,141,133	0
未処分利益剰余金変動額(※1)	8,091,043	0	0	0	641,999
利益処分(案)	0	0	0	797,303	6,978,209
減債積立金	0	0	0	641,999	6,181,828
水道事業統合促進積立金	0	0	0	155,304	154,382
資本金	0	0	0	0	641,999
累積損益(※2)	△19,911,996	△13,626,349	△6,141,133	0	0
有収水量(千 m ³)	515,842	518,621	515,835	517,682	514,606

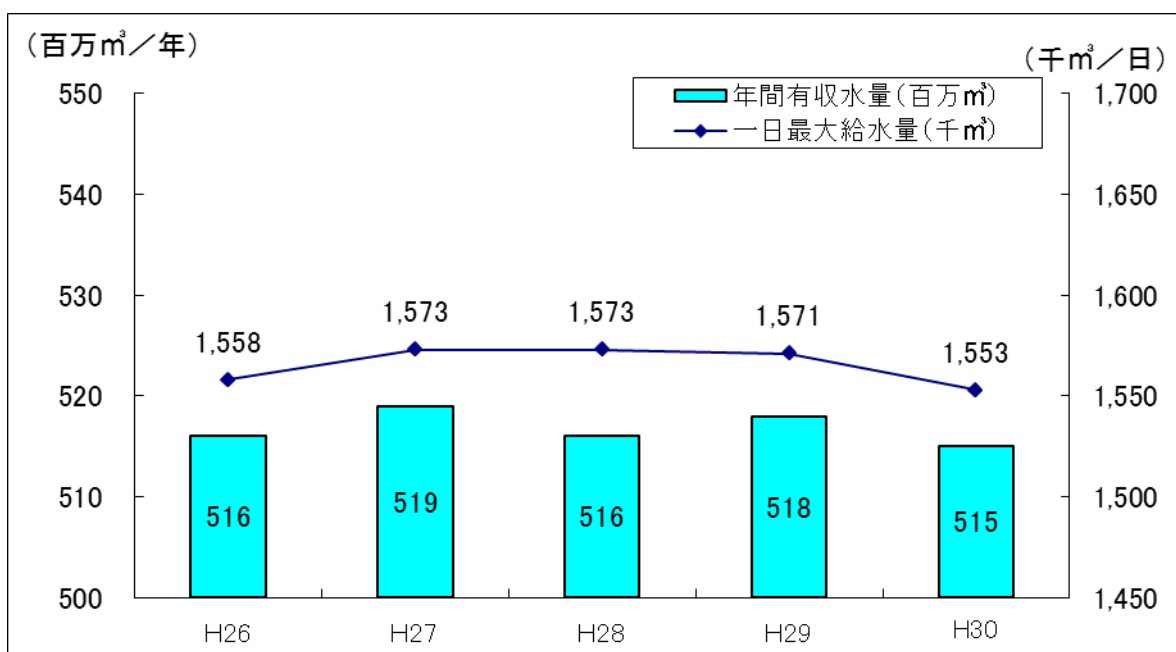
(※1)平成 26 年度の未処分利益剰余金変動額は、地方公営企業会計制度の見直しによるみなし償却制度の廃止に伴う経過措置として、これまでに受領した補助金等により取得した固定資産の償却見合の額を一括して資本剰余金から振り替えた額です。また、平成 30 年度の未処分利益剰余金変動額は、企業債の償還に充当した減債積立金を振り替えた額です。

(※2)平成 22 年度に水源開発事業撤退に伴う特別損失処理により、521 億 28 百万円の単年度赤字となったことから同年に 426 億 58 百万円の欠損金を計上したものです。

■単年度損益の推移



■年間有収水量・一日最大給水量の推移

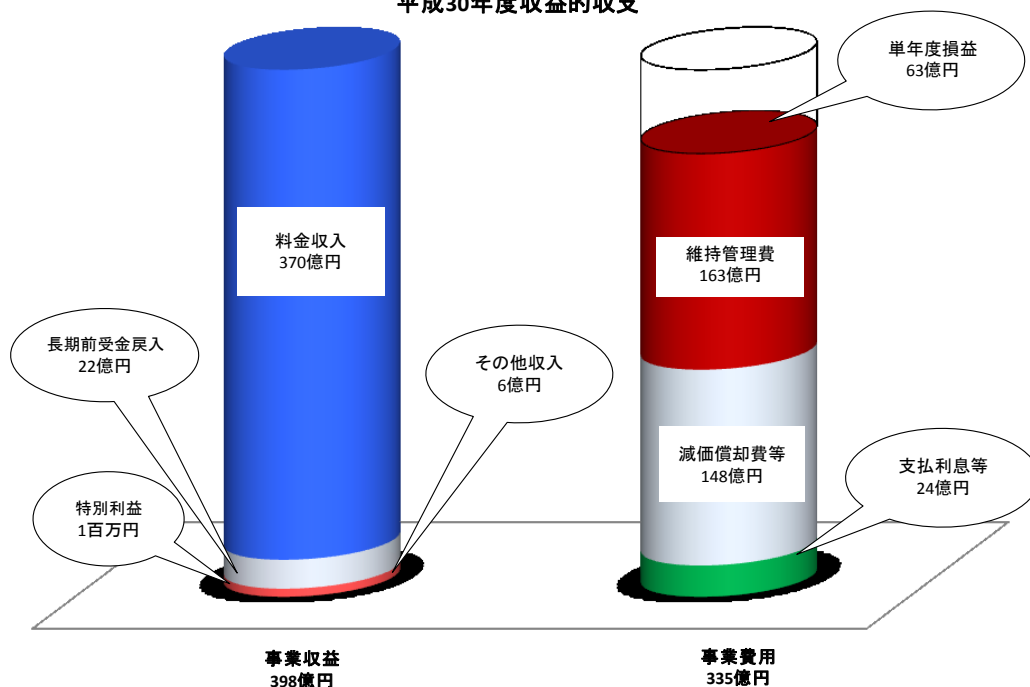


■前年度決算との比較(収益的収支)

(単位：千円、%)

	平成29年度(A)	平成30年度(B)	差引(B-A)	前年度比
事業収益(a)	41,771,221	39,841,400	△ 1,929,821	95.38
料金収入	38,826,145	37,047,881	△ 1,778,264	95.42
長期前受金戻入	2,269,319	2,185,379	△ 83,940	96.30
その他収入	477,081	606,943	129,862	127.22
特別利益	198,676	1,197	△ 197,479	0.60
事業費用(b)	34,832,785	33,505,190	△ 1,327,595	96.19
維持管理費	15,641,918	16,338,246	696,328	104.45
減価償却費等	15,389,315	14,803,158	△ 586,157	96.19
支払利息等	2,658,880	2,363,786	△ 295,094	88.90
特別損失	1,142,672	0	△ 1,142,672	皆減
単年度損益(a-b)	6,938,436	6,336,210	△ 602,226	91.32
未処分利益剰余金	797,303	6,978,209	—	—
単年度損益	6,938,436	6,336,210	—	—
繰越欠損金額	△ 6,141,133	0	—	—
未処分利益剰余金 変動金額	0	641,999	—	—
利益処分(案)	797,303	6,978,209	—	—
減債積立金	641,999	6,181,828	—	—
水道事業統合 促進積立金	155,304	154,382	—	—
資本金	0	641,999	—	—
累積損益	0	0	—	—
有収水量(千m ³)	517,682	514,606	△ 3,076	99.41

平成30年度収益的収支



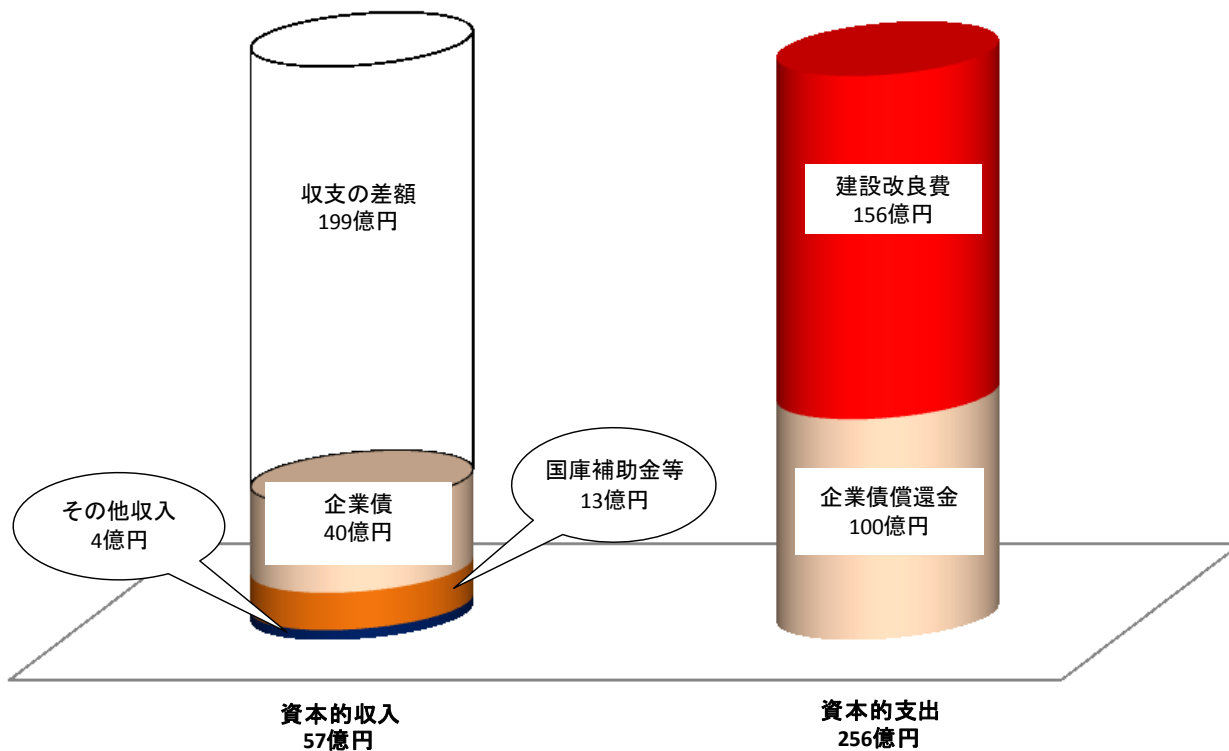
■前年度決算との比較(資本的収支)

(単位：千円、%)

	平成29年度 (A)	平成30年度 (B)	差引 (B - A)	前年度比
資本的収入	9,737,794	5,691,876	△4,045,918	58.45
企業債	7,000,000	4,000,000	△3,000,000	57.14
国庫補助金等	1,654,329	1,267,472	△386,857	76.62
その他収入	1,083,465	424,404	△659,061	39.17
資本的支出	35,998,452	25,648,245	△10,350,207	71.25
建設改良費	23,002,766	15,625,904	△7,376,862	67.93
企業債償還金	12,862,139	10,022,341	△2,839,798	77.92
その他支出	133,547	0	△133,547	皆減
収支の差額 (※)	△26,260,658	△19,956,369	—	—

※収支の差額については、内部留保資金等で補てんしました。

平成30年度資本的収支



損益計算書

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
水道用水供給事業費用	33,505,189,978	水道用水供給事業収益	39,841,400,343
営業費用	30,986,519,738	営業収益	37,270,484,542
原水及び浄水費	9,486,372,908	給水収益	37,047,881,592
送水費	4,019,653,151	営業受託収益	154,305,266
総係費	1,218,067,042	その他営業収益	68,297,684
議会及び監査費	12,382,639		
減価償却費	14,656,625,845	営業外収益	2,569,719,001
資産減耗費	167,465,574	受取利息	550,878
固定資産保存費	41,195,184	国庫補助金等	12,202,000
営業受託費用	147,387,705	長期前受金戻入	2,185,379,125
その他営業費用	1,237,369,690	共同事業負担金	174,324,214
		雑収益	197,262,784
営業外費用	2,518,670,240		
支払利息及び 企業債取扱諸費	2,363,786,595	特別利益	1,196,800
共同事業費用	153,441,851	その他特別利益	1,196,800
雑支出	1,441,794		
当年度純利益	6,336,210,365		
計	39,841,400,343	計	39,841,400,343

貸借対照表
(平成31年3月31日)

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
固 定 資 産	345,507,483,130	固 定 負 債	122,586,489,057
有 形 固 定 資 産	329,604,788,393	企 業 債	102,063,960,075
無 形 固 定 資 産	15,874,694,737	企業債償還債務負担金	12,961,646,000
投資その他の資産	28,000,000	長期リース債務	127,789,333
		引 当 金	2,578,088,983
流 動 資 産	36,136,622,310	年 賦 未 払 金	4,244,023,952
現 金 ・ 預 金	31,885,145,089	建設受託工事受入金	574,037,789
未 収 金	3,546,752,030	共同施設工事負担金	36,942,925
原 材 料	265,751,869		
前 払 金	300,363,530	流 動 負 債	27,447,994,151
その他流動資産	138,609,792	一 年 内 償 還 予 定 債	7,261,565,818
		企 業 債	2,459,980,000
		企業債償還債務負担金	
		短期リース債務	91,292,655
		未 払 金	15,276,896,510
		未 払 費 用	149,070,698
		前 受 金	177,052
		引 当 金	297,803,934
		一 年 内 償 還 予 定 年 賦 未 払 金	1,260,650,023
		その他流動負債	650,557,461
		繰 延 収 益	50,791,062,552
		長 期 前 受 金	39,422,900,444
		建設仮勘定長期前受金	11,368,162,108
		(資本の部)	
		資 本 金	169,481,547,984
		自 己 資 本 金	169,481,547,984
		剰 余 金	11,337,011,696
		資 本 剰 余 金	4,203,498,026
		利 益 剰 余 金	7,133,513,670
計	381,644,105,440	計	381,644,105,440

※有形固定資産は減価償却累計額控除後の金額であり、減価償却累計額は424,188,810,602円です。

※長期前受金は長期前受金収益化累計額控除後の金額であり、長期前受金収益化累計額は74,260,520,794円です。

【市町村域水道事業】

(連 結)

■概 要

市町村域水道事業は、平成 29 年度から統合した3水道事業(四條畷水道事業、太子水道事業、千早赤阪水道事業)を連結したものと各水道事業それぞれの状況を示すために設けた事項です。

それぞれの経営状況は次頁以降に示しております。本頁は、3水道事業連結の収支の推移と単年度損益の推移を示したものです。

■水道事業会計（市町村域水道事業）の損益収支の推移

(単位：千円)

	平成 28 年度(※1)	平成 29 年度	平成 30 年度
事 業 収 益	1,715,639	1,655,788	1,620,107
事 業 費 用	1,557,283	1,489,153	1,475,643
単 年 度 損 益	158,356	166,635	144,464
未 処 分 利 益 剰 余 金	488,003	830,307	648,673
単 年 度 損 益	158,356	166,635	144,464
未処分利益剰余金変動額(※2)	0	175,669	306,858
前年度繰越利益剰余金	329,647	488,003	197,351
利 益 処 分 (案)	0	632,956	412,143
減 債 積 立 金	0	397,622	10,396
建 設 改 良 積 立 金	0	59,400	94,889
資 本 金	0	175,934	306,858
累 積 損 益	488,003	197,351	236,530
有 収 水 量 (千 m ³)	7,707	7,609	7,472

(※1)平成 28 年度決算数値は、水道事業統合前の団体における決算数値です。

(※2)平成 29 年度以降の未処分利益剰余金変動額は、企業債の償還及び建設改良費に充当した減債積立金及び建設改良積立金を振り替えた額です。

(四條礮水道事業)

■概 要

平成 30 年度決算は 29 年度と比べ、料金収入の減等により事業収益は減少しました。

一方、事業費用は維持管理費の増等により増加しましたが、95 百万円の単年度黒字となりました。

また、平成 30 年度未処分利益剰余金については、建設改良積立金に 95 百万円を積み立て、2 億 3 百万円を資本金に組み入れる予定です。

■水道事業会計（市町村域水道事業）の損益収支の推移

(単位：千円)

	平成 28 年度(※1)	平成 29 年度	平成 30 年度
事業収益	1,276,226	1,231,199	1,183,257
事業費用	1,137,243	1,087,769	1,088,369
単年度損益	138,983	143,430	94,888
未処分利益剰余金	252,970	460,548	298,412
単年度損益	138,983	143,430	94,888
未処分利益剰余金変動額(※2)	0	64,148	203,524
前年度繰越利益剰余金	113,987	252,970	0
利益処分(案)	0	460,548	298,412
減債積立金	0	337,000	0
建設改良積立金	0	59,400	94,888
資本金	0	64,148	203,524
累積損益	252,970	0	0
有収水量(千 m ³)	5,792	5,709	5,618

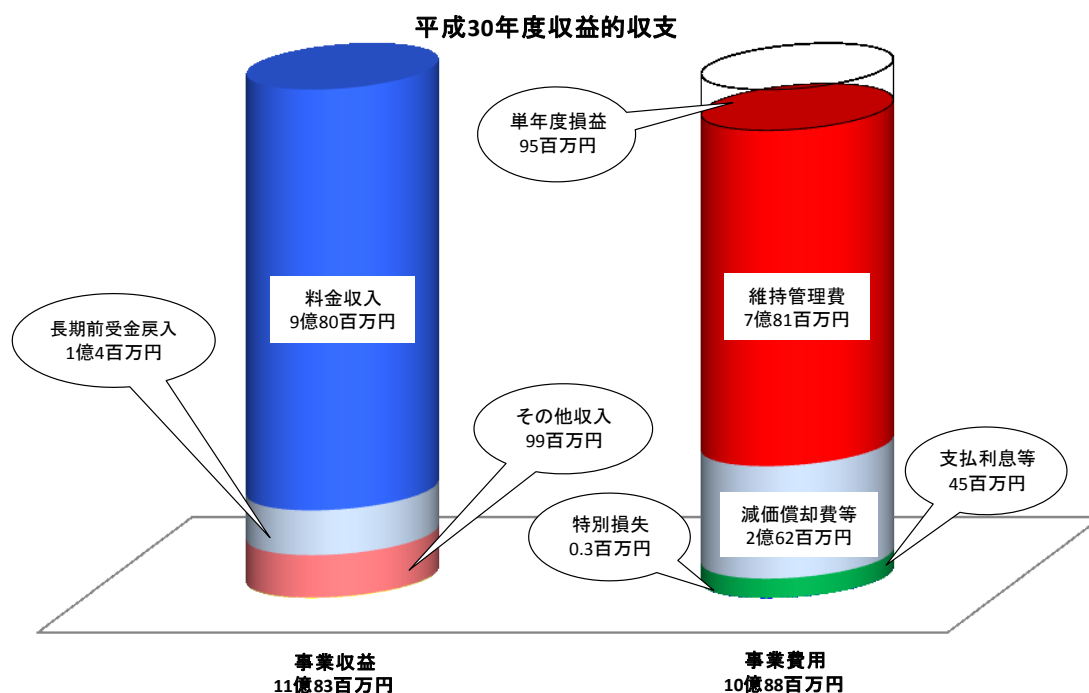
(※1)平成 28 年度決算数値は、水道事業統合前の団体における決算数値です。

(※2)平成 29 年度以降の未処分利益剰余金変動額は、企業債の償還及び建設改良費に充当した減債積立金及び建設改良積立金を振り替えた額です。

■前年度決算との比較(収益的収支)

(単位：千円、%)

	平成29年度(B)	平成30年度(B)	差引(B-A)	前年度比
事業収益(a)	1,231,199	1,183,257	△47,942	96.11
料金収入	1,011,790	979,592	△32,198	96.82
長期前受金戻入	100,058	104,074	4,016	104.01
その他収入	119,351	98,620	△20,731	82.63
特別利益	0	971	971	皆増
事業費用(b)	1,087,769	1,088,369	600	100.06
維持管理費	773,437	781,683	8,246	101.07
減価償却費等	264,542	261,771	△2,771	98.95
支払利息等	48,779	44,660	△4,119	91.56
特別損失	1,011	255	△756	25.22
単年度損益(a-b)	143,430	94,888	△48,542	66.16
未処分利益剰余金	460,548	298,412	—	—
単年度損益	143,430	94,888	—	—
未処分利益剰余金額 変動	64,148	203,524	—	—
前年度繰越利益剰余金	252,970	0	—	—
利益処分(案)	460,548	298,412	—	—
減債積立金	337,000	0	—	—
建設改良積立金	59,400	94,888	—	—
資本金	64,148	203,524	—	—
累積損益	0	0	—	—
有収水量(千m ³)	5,709	5,618	△91	98.41



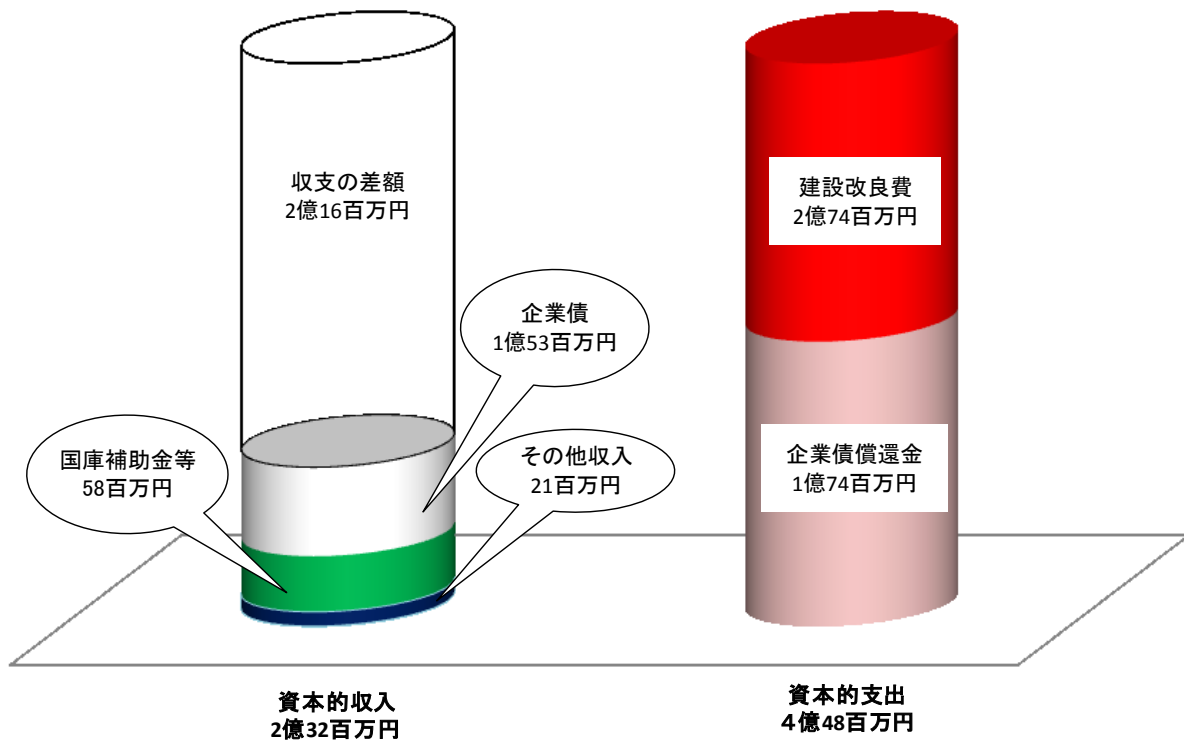
■前年度決算との比較(資本的収支)

(単位：千円、%)

	平成29年度 (A)	平成30年度 (B)	差引 (B - A)	前年度比
資本的収入	100,261	231,773	131,512	231.17
企業債	56,000	153,000	97,000	273.21
国庫補助金等	35,070	58,099	23,029	165.67
その他収入	9,191	20,674	11,483	224.94
資本的支出	353,817	448,185	94,368	126.67
建設改良費	178,978	273,748	94,770	152.95
企業債償還金	174,839	174,437	△402	99.77
収支の差額 (※)	△253,556	△216,412	—	—

※収支の差額については、内部留保資金等で補てんしました。

平成30年度資本的収支



損益計算書

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
四條堰水道事業費用	1,088,368,966	四條堰水道事業収益	1,183,257,227
営業費用	1,043,002,932	営業収益	1,023,959,412
原水及び浄水費	445,240,144	給水収益	979,591,645
配水及び給水費	176,305,468	営業受託収益	1,395,629
業務費	77,893,947	その他営業収益	42,972,138
総係費	76,982,151		
減価償却費	254,333,897	営業外収益	158,326,380
資産減耗費	7,437,514	受取利息	177,263
営業受託費用	4,809,811	他団体補助金等	1,440,000
		長期前受金戻入	104,074,219
営業外費用	45,110,670	給水申込負担金	51,048,500
支払利息及び 企業債取扱諸費	44,660,185	雑収益	1,586,398
雑支出	450,485		
		特別利益	971,435
特別損失	255,364	過年度損益修正益	971,435
過年度損益修正損	255,364		
当年度純利益	94,888,261		
計	1,183,257,227	計	1,183,257,227

貸借対照表

(平成31年3月31日)

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
固 定 資 産	6,322,197,911	固 定 負 債	2,375,838,366
有形固定資産	6,135,776,264	企 業 債	2,123,912,270
無形固定資産	62,221,647	引 当 金	251,926,096
投資その他の資産	124,200,000		
		流 動 負 債	400,695,552
流 動 資 産	1,008,263,849	一年内償還予定企業債	169,404,665
現 金 ・ 預 金	810,525,548	未 払 金	210,425,329
未 収 金	183,530,695	未 払 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	1,760,800
貸 倒 引 当 金	△1,087,589	引 当 金	17,991,000
貯 蔵 品	15,295,195	そ の 他 流 動 負 債	1,113,758
		繰 延 収 益	1,856,297,108
		(資本の部)	
		資 本 金	1,165,369,191
		自 己 資 本 金	1,165,369,191
		剰 余 金	1,532,261,543
		資 本 剰 余 金	967,120,689
		利 益 剰 余 金	565,140,854
計	7,330,461,760	計	7,330,461,760

※有形固定資産は減価償却累計額控除後の金額であり、減価償却累計額は6,815,725,544円です。

※長期前受金は長期前受金収益化累計額控除後の金額であり、長期前受金収益化累計額は2,892,882,085円です。

(太子水道事業)

■概 要

平成 30 年度決算は 29 年度と比べ、特別利益の増等により事業収益は増加しました。

一方、事業費用は維持管理費の減等により減少したことから、39 百万円の単年度黒字となりました。

また、平成 30 年度未処分利益剰余金については、77 百万円を資本金に組み入れる予定です。

■水道事業会計（市町村域水道事業）の損益収支の推移

(単位：千円)

	平成 28 年度(※1)	平成 29 年度	平成 30 年度
事業収益	270,400	250,108	271,313
事業費用	240,863	237,259	232,134
単年度損益	29,537	12,849	39,179
未処分利益剰余金	219,164	343,534	313,904
単年度損益	29,537	12,849	39,179
未処分利益剰余金変動額(※2)	0	111,521	77,374
前年度繰越利益剰余金	189,627	219,164	197,351
利益処分(案)	0	146,183	77,374
減債積立金	0	34,662	0
建設改良積立金	0	0	0
資本金	0	111,521	77,374
累積損益	219,164	197,351	236,530
有収水量(千 m ³)	1,330	1,319	1,296

(※1)平成 28 年度決算数値は、水道事業統合前の団体における決算数値です。

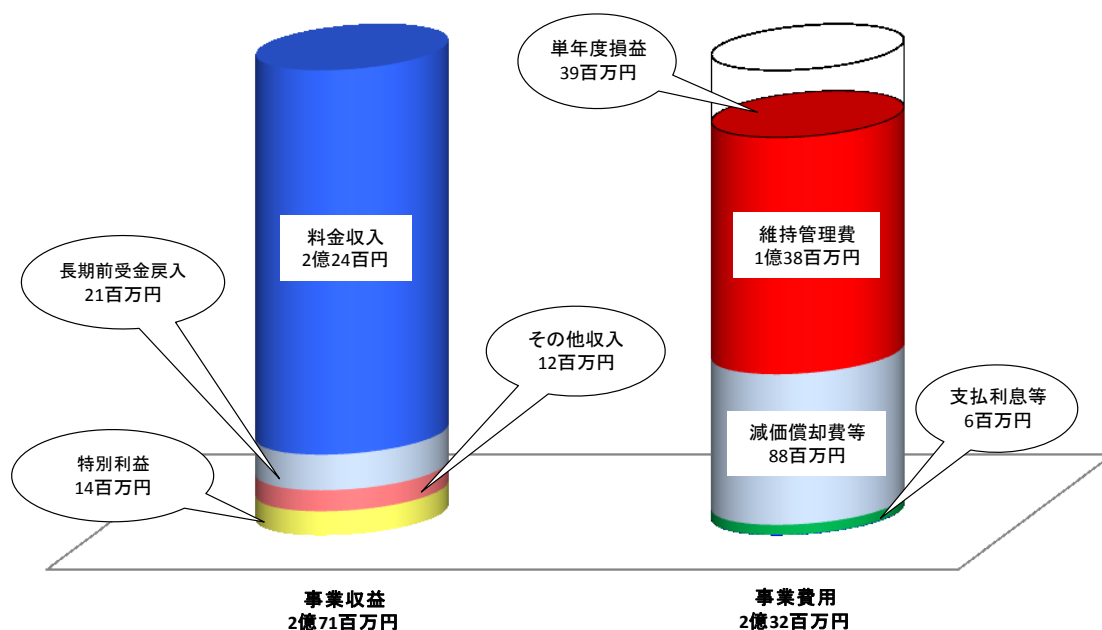
(※2)平成 29 年度以降の未処分利益剰余金変動額は、企業債の償還及び建設改良費に充当した減債積立金及び建設改良積立金を振り替えた額です。

■前年度決算との比較(収益的収支)

(単位：千円、%)

	平成29年度(A)	平成30年度(B)	差引(B-A)	前年度比
事業収益(a)	250,108	271,313	21,205	108.48
料金収入	225,836	224,396	△1,440	99.36
長期前受金戻入	10,902	20,764	9,862	190.46
その他収入	13,370	12,319	△1,051	92.14
特別利益	0	13,834	13,834	皆増
事業費用(b)	237,259	232,134	△5,125	97.84
維持管理費	141,592	138,255	△3,337	97.64
減価償却費等	88,249	87,923	△326	99.63
支払利息等	6,503	5,846	△657	89.90
特別損失	915	110	△805	12.02
単年度損益(a-b)	12,849	39,179	26,330	304.92
未処分利益剰余金	343,534	313,904	-	-
単年度損益	12,849	39,179	-	-
未処分利益剰余金 変動額	111,521	77,374	-	-
前年度繰越利益 剰余金	219,164	197,351	-	-
利益処分(案)	146,183	77,374	-	-
減債積立金	34,662	0	-	-
建設改良積立金	0	0	-	-
資本金	111,521	77,374	-	-
累積損益	197,351	236,530	-	-
有収水量(千m ³)	1,319	1,296	△23	98.26

平成30年度収益的収支



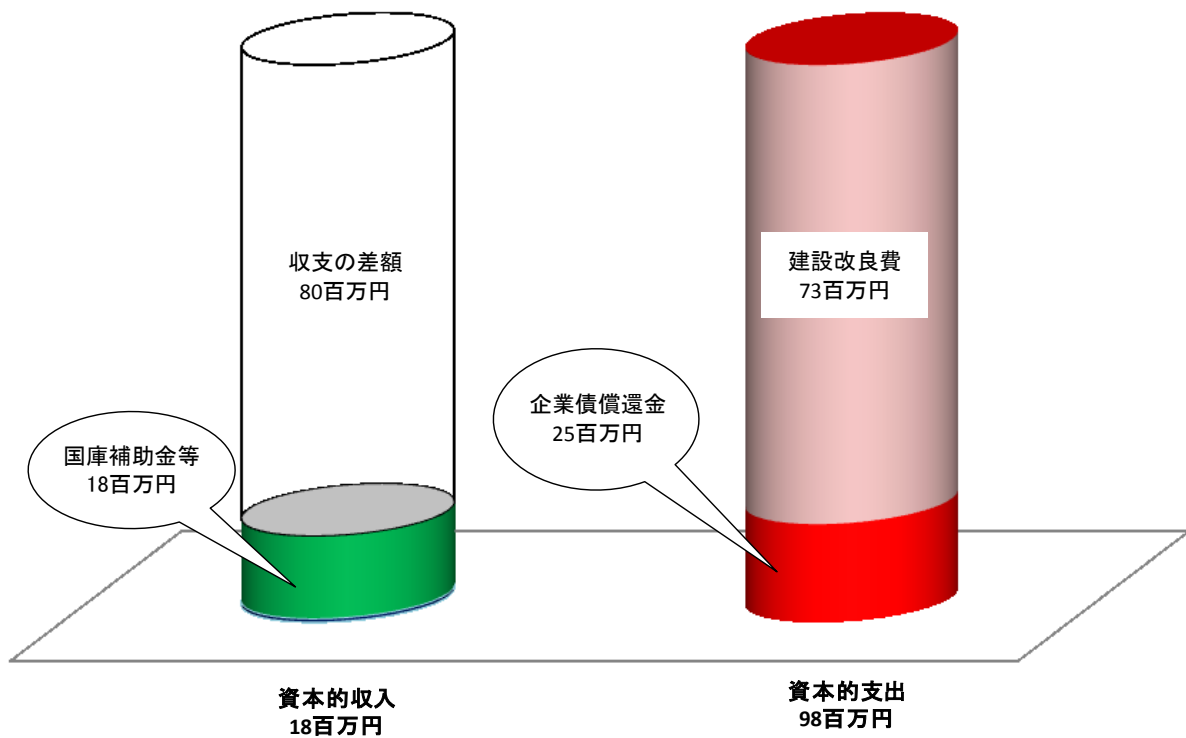
■前年度決算との比較(資本的収支)

(単位：千円、%)

	平成29年度 (A)	平成30年度 (B)	差引 (B - A)	前年度比
資本的収入	21,687	18,259	△3,428	84.19
国庫補助金等	20,831	18,259	△2,572	87.65
その他収入	856	0	△856	皆減
資本的支出	140,270	98,362	△41,908	70.12
建設改良費	115,608	73,043	△42,565	63.18
企業債償還金	24,662	25,319	657	102.66
収支の差額 (※)	△118,583	△80,103	—	—

※収支の差額については、内部留保資金等で補てんしました。

平成30年度資本的収支



損益計算書

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
太子水道事業費用	232,134,490	太子水道事業収益	271,313,254
営業費用	223,219,444	営業収益	232,415,705
原水及び浄水費	78,869,551	給水収益	224,395,696
配水及び給水費	29,548,582	営業受託収益	456,000
総 係 費	26,447,639	その他営業収益	7,564,009
減価償却費	87,807,263		
資産減耗費	116,029	営業外収益	25,063,607
営業受託費用	373,850	受取利息	133,572
その他営業費用	56,530	長期前受金戻入	20,764,203
		雑 収 益	4,165,832
営業外費用	8,805,056		
支払利息及び 企業債取扱諸費	5,846,222	特別利益	13,833,942
雑 支 出	2,958,834	過年度損益修正益	4,550
		その他特別利益	13,829,392
特別損失	109,990		
過年度損益修正損	109,990		
当年度純利益	39,178,764		
計	271,313,254	計	271,313,254

貸借対照表

(平成31年3月31日)

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
固 定 資 産	2,229,835,669	固 定 負 債	208,944,402
有形固定資産	2,229,808,509	企 業 債	199,200,721
投資その他の資産	27,160	引 当 金	9,743,681
流 動 資 産	897,322,038	流 動 負 債	87,699,598
現 金 ・ 預 金	832,569,041	一年内償還予定企業債	25,996,773
未 収 金	65,288,643	未 払 金	53,936,401
貸 倒 引 当 金	△1,061,716	引 当 金	4,846,000
貯 蔵 品	526,070	そ の 他 流 動 負 債	2,920,424
		繰 延 収 益	575,175,030
		(資本の部)	
		資 本 金	873,781,647
		自 己 資 本 金	873,781,647
		剰 余 金	1,381,557,030
		資 本 剰 余 金	895,886,753
		利 益 剰 余 金	485,670,277
計	3,127,157,707	計	3,127,157,707

※有形固定資産は減価償却累計額控除後の金額であり、減価償却累計額は2,836,326,978円です。

※長期前受金は長期前受金収益化累計額控除後の金額であり、長期前受金収益化累計額は436,027,010円です。

(千早赤阪水道事業)

■概 要

平成 30 年度決算は 29 年度と比べ、特別利益の減等により事業収益は減少しました。

一方、事業費用は維持管理費の減等により減少したことから、10 百万円の単年度黒字となりました。

また、平成 30 年度未処分利益剰余金については、減債積立金に 10 百万円を積み立て、26 百万円を資本金に組み入れる予定です。

■水道事業会計（市町村域水道事業）の損益収支の推移

(単位：千円)

	平成 28 年度(※1)	平成 29 年度	平成 30 年度
事業収益	169,013	174,482	165,537
事業費用	179,177	164,126	155,141
単年度損益	△10,164	10,356	10,396
未処分利益剰余金	15,869	26,225	36,356
単年度損益	△10,164	10,356	10,396
未処分利益剰余金変動額(※2)	0	0	25,960
前年度繰越利益剰余金	26,033	15,869	0
利益処分(案)	0	26,225	36,356
減債積立金	0	25,960	10,396
建設改良積立金	0	0	0
資本金	0	265	25,960
累積損益	15,869	0	0
有収水量(千 m ³)	585	581	558

(※1)平成 28 年度決算数値は、水道事業統合前の団体における決算数値です。

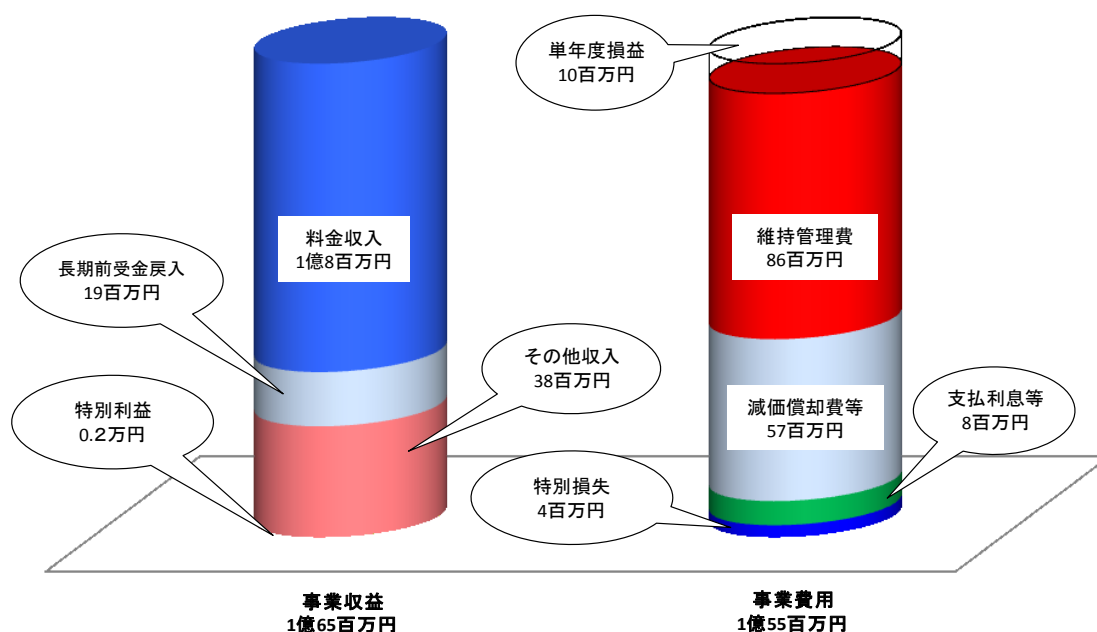
(※2)平成 30 年度の未処分利益剰余金変動額は、企業債の償還に充当した減債積立金を振り替えた額です。

■前年度決算との比較(収益的収支)

(単位：千円、%)

	平成29年度(A)	平成30年度(B)	差引(B-A)	前年度比
事業収益(a)	174,482	165,537	△ 8,945	94.87
料金収入	112,041	107,876	△ 4,165	96.28
長期前受金戻入	18,727	18,957	230	101.23
その他収入	31,013	38,702	7,689	124.79
特別利益	12,701	2	△ 12,699	0.02
事業費用(b)	164,126	155,141	△ 8,985	94.53
維持管理費	94,128	85,976	△ 8,152	91.34
減価償却費等	56,345	56,626	281	100.50
支払利息等	9,386	8,449	△ 937	90.02
特別損失	4,267	4,090	△ 177	95.85
単年度損益(a-b)	10,356	10,396	40	100.39
未処分利益剰余金	26,225	36,356	—	—
単年度損益	10,356	10,396	—	—
未処分利益剰余金額 変動	0	25,960	—	—
前年度繰越利益剰余金	15,869	0	—	—
利益処分(案)	26,225	36,356	—	—
減債積立金	25,960	10,396	—	—
建設改良積立金	0	0	—	—
資本金	265	25,960	—	—
累積損益	0	0	—	—
有収水量(千m ³)	581	558	△ 23	96.04

平成30年度収益的収支



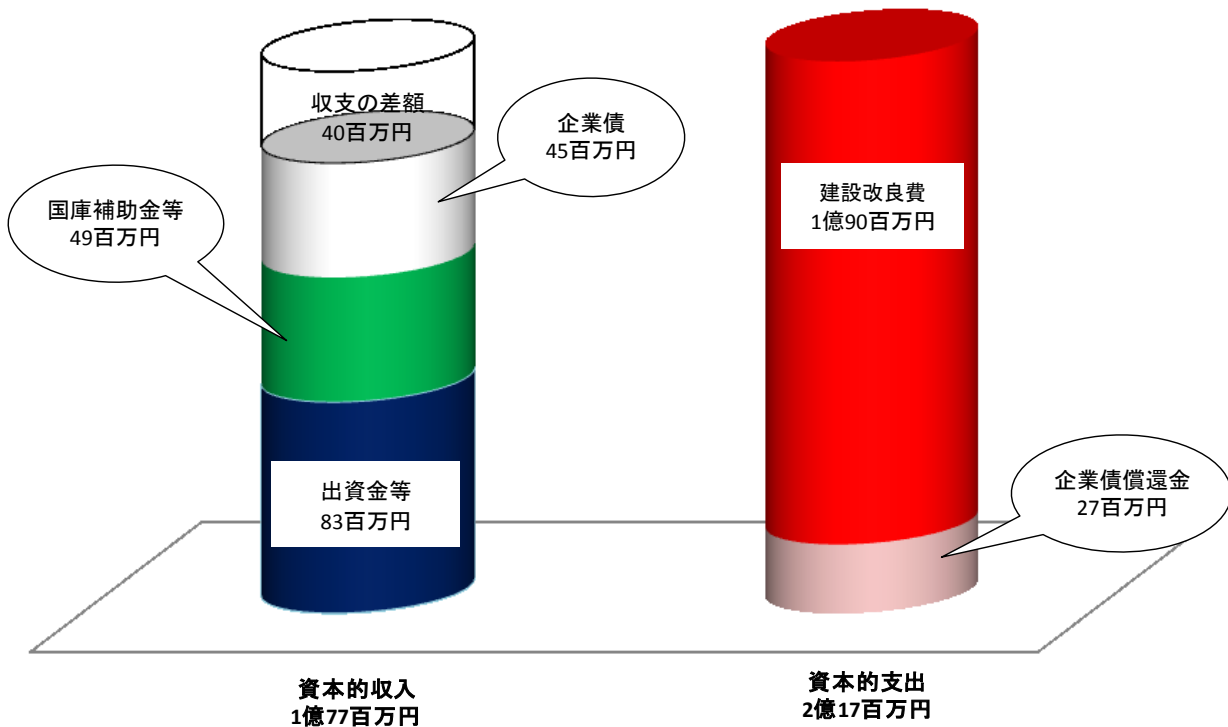
■前年度決算との比較(資本的収支)

(単位：千円、%)

	平成29年度 (A)	平成30年度 (B)	差引 (B - A)	前年度比
資本的収入	109,115	177,668	68,553	162.83
企業債	3,700	45,000	41,300	1216.22
国庫補助金等	25,008	49,458	24,450	197.77
その他収入	80,407	83,210	2,803	103.49
資本的支出	145,266	217,483	72,217	149.71
建設改良費	113,768	190,405	76,637	167.36
企業債償還金	31,498	27,078	△4,420	85.97
収支の差額 (※)	△36,151	△39,815	—	—

※収支の差額については、内部留保資金等で補てんしました。

平成30年度資本的収支



損益計算書

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
千早赤阪水道事業費用	155,140,989	千早赤阪水道事業収益	165,536,738
営業費用	142,521,040	営業収益	114,084,189
原水及び浄水費	19,677,903	給水収益	107,875,989
配水及び給水費	20,945,757	その他営業収益	6,208,200
総係費	45,271,400		
減価償却費	56,245,335	営業外収益	51,450,378
資産減耗費	380,645	他団体補助金等	31,950,513
		長期前受金戻入	18,957,158
営業外費用	8,529,949	給水申込負担金	230,000
支払利息及び 企業債取扱諸費	8,448,652	雑収益	312,707
雑支出	81,297		
		特別利益	2,171
特別損失	4,090,000	その他特別利益	2,171
その他特別損失	4,090,000		
当年度純利益	10,395,749		
計	165,536,738	計	165,536,738

貸借対照表

(平成31年3月31日)

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
固 定 資 産	1,716,561,263	固 定 負 債	590,606,229
有 形 固 定 資 産	1,716,561,263	企 業 債	571,626,242
		引 当 金	18,979,987
流 動 資 産	201,091,529		
現 金 ・ 預 金	104,294,315	流 動 負 債	146,651,230
未 収 金	98,026,769	一 年 内 償 還 予 定 企 業 債	27,078,439
貸 倒 引 当 金	△8,000,912	未 払 金	113,717,571
そ の 他 流 動 資 産	6,771,357	引 当 金	3,738,000
		そ の 他 流 動 負 債	2,117,220
		繰 延 収 益	484,651,797
		(資本の部)	
		資 本 金	354,520,299
		自 己 資 本 金	354,520,299
		剰 余 金	341,223,237
		資 本 剰 余 金	304,867,603
		利 益 剰 余 金	36,355,634
計	1,917,652,792	計	1,917,652,792

※有形固定資産は減価償却累計額控除後の金額であり、減価償却累計額は1,504,430,266円です。

※長期前受金は長期前受金収益化累計額控除後の金額であり、長期前受金収益化累計額は372,274,747円です。

2. 工業用水道事業会計

■概 要

平成 30 年度決算は 29 年度と比べ、営業外受託収益等のその他収入の増により事業収益は増加しました。

一方、事業費用も維持管理費の増等により増加しましたが、19 億 9 百万円の黒字となりました。

また、平成 30 年度未処分利益剰余金については、建設改良積立金に 19 億 9 百万円を積み立て、40 億 41 百万円を資本金に組み入れる予定です。

■工業用水道事業会計の損益収支の推移

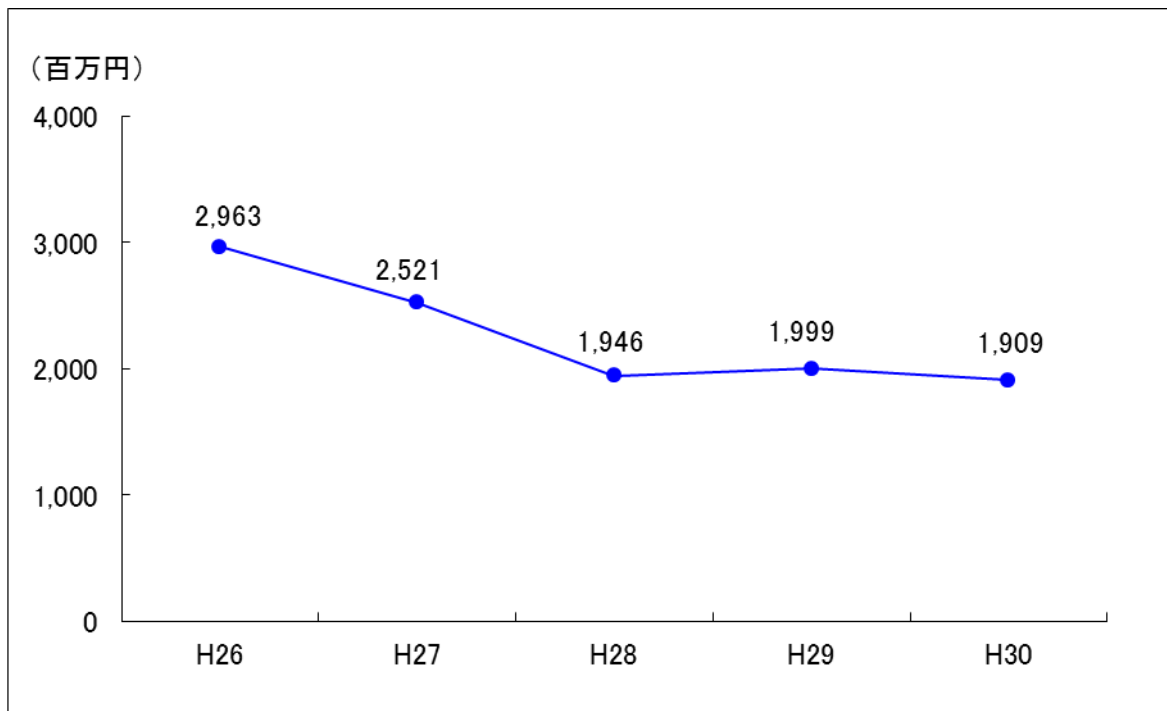
(単位：千円)

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
事業収益	9,051,499	8,559,252	7,740,217	7,818,702	7,859,875
事業費用	6,088,230	6,038,288	5,794,056	5,819,453	5,950,932
単年度損益	2,963,269	2,520,964	1,946,161	1,999,249	1,908,943
未処分利益剰余金	24,397,571	4,506,970	3,480,303	4,183,627	5,950,181
単年度損益	2,963,269	2,520,964	1,946,161	1,999,249	1,908,943
未処分利益剰余金変動額(※)	18,013,562	1,986,006	1,534,142	2,184,378	4,041,238
前年度繰越利益剰余金	3,420,740	0	0	0	0
利益処分(案)	24,397,571	4,506,970	3,480,303	4,183,627	5,950,181
減債積立金	3,412,276	0	0	0	0
建設改良積立金	2,971,733	2,520,964	1,946,161	1,999,249	1,908,943
資本金	18,013,562	1,986,006	1,534,142	2,184,378	4,041,238
累積損益	0	0	0	0	0
有収水量(千 m ³)	172,440	172,596	171,796	172,330	172,304

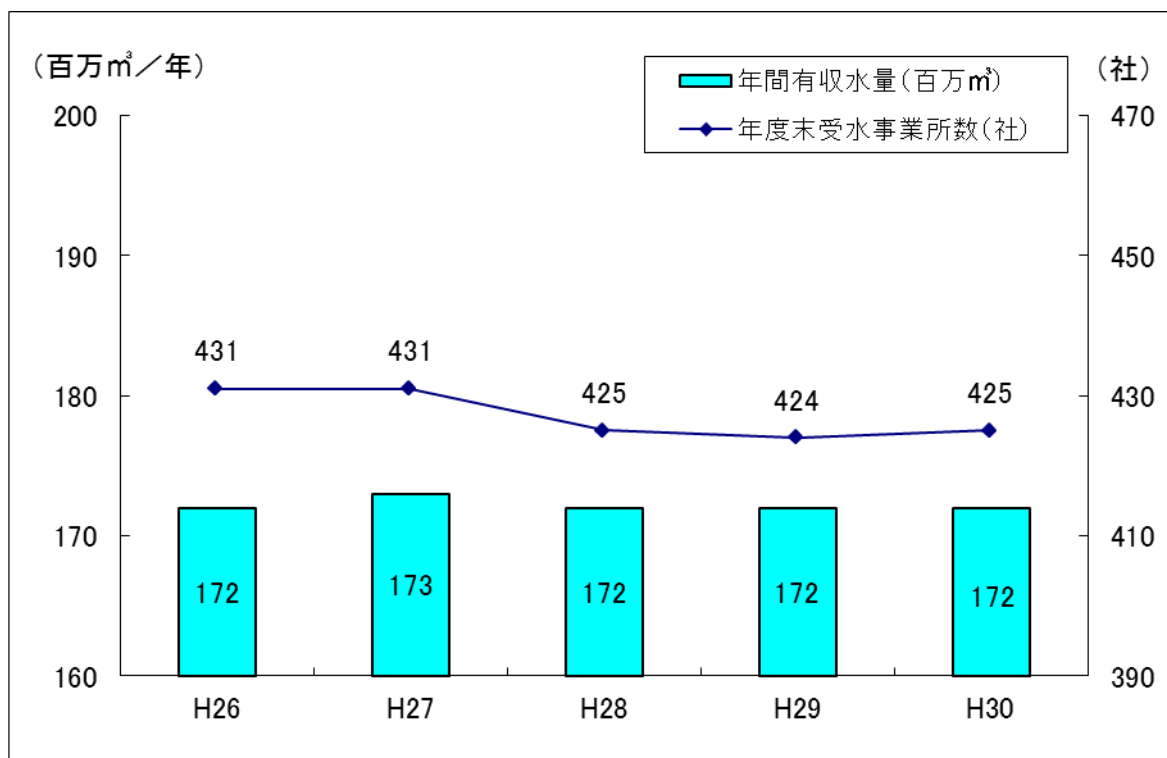
(※)平成 26 年度の未処分利益剰余金変動額は、地方公営企業会計制度の見直しによるみなし償却制度の廃止に伴う経過措置として、これまでに受領した補助金等により取得した固定資産の償却見合の額を一括して資本剰余金から振り替えた額及び組入資本金制度の廃止に伴い企業債の償還に充当した減債積立金を振り替えた額です。

また、平成 27 年度以降の未処分利益剰余金変動額は、企業債の償還及び建設改良費に充当した減債積立金及び建設改良積立金を振り替えた額です。

■単年度損益の推移



■年間有収水量・年度末受水事業所数の推移

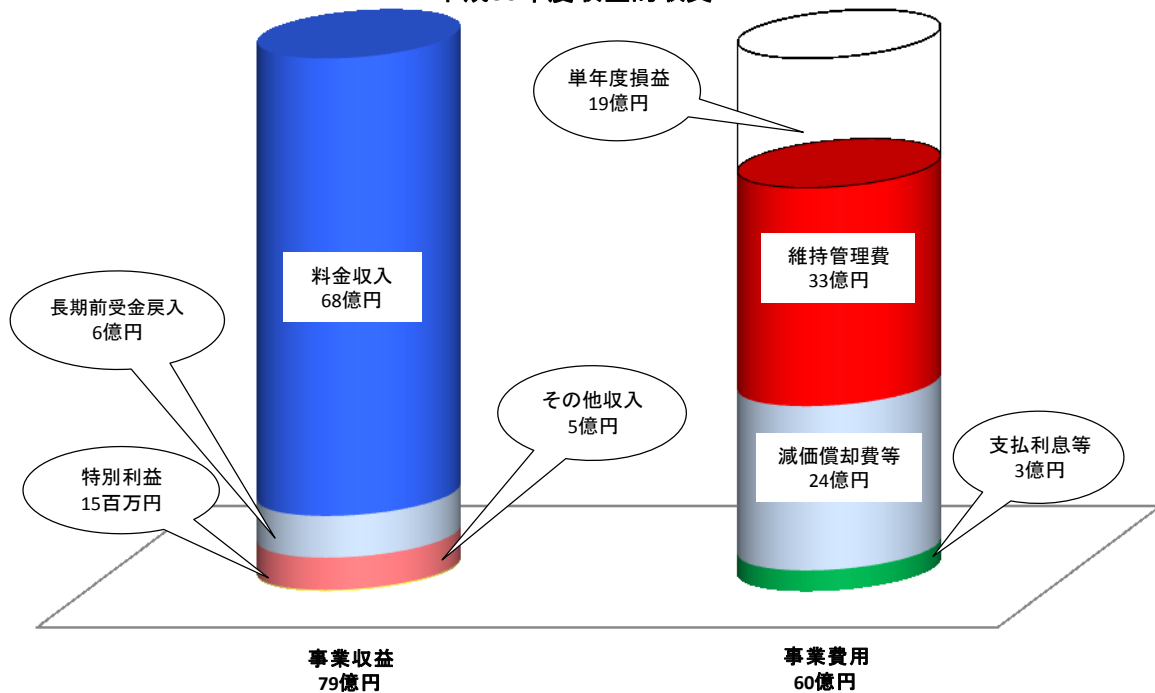


■前年度決算との比較(収益的収支)

(単位：千円、%)

	平成29年度(A)	平成30年度(B)	差引(B-A)	前年度比
事業収益(a)	7,818,702	7,859,875	41,173	100.53
料金収入	6,757,315	6,753,013	△4,302	99.94
長期前受金戻入	641,229	614,839	△26,390	95.88
その他収入	348,484	476,529	128,045	136.74
特別利益	71,674	15,494	△56,180	21.62
事業費用(b)	5,819,453	5,950,932	131,479	102.26
維持管理費	2,994,268	3,223,829	229,561	107.67
減価償却費等	2,497,491	2,423,282	△74,209	97.03
支払利息等	327,694	303,821	△23,873	92.71
単年度損益(a-b)	1,999,249	1,908,943	△90,306	95.48
未処分利益剰余金	4,183,627	5,950,181	—	—
単年度損益	1,999,249	1,908,943	—	—
未処分利益剰余金額 変動額	2,184,378	4,041,238	—	—
前年度繰越利益 剰余金	0	0	—	—
利益処分(案)	4,183,627	5,950,181	—	—
建設改良積立金	1,999,249	1,908,943	—	—
資本金	2,184,378	4,041,238	—	—
累積損益	0	0	—	—
有収水量(千m ³)	172,330	172,304	△26	99.98

平成30年度収益的収支



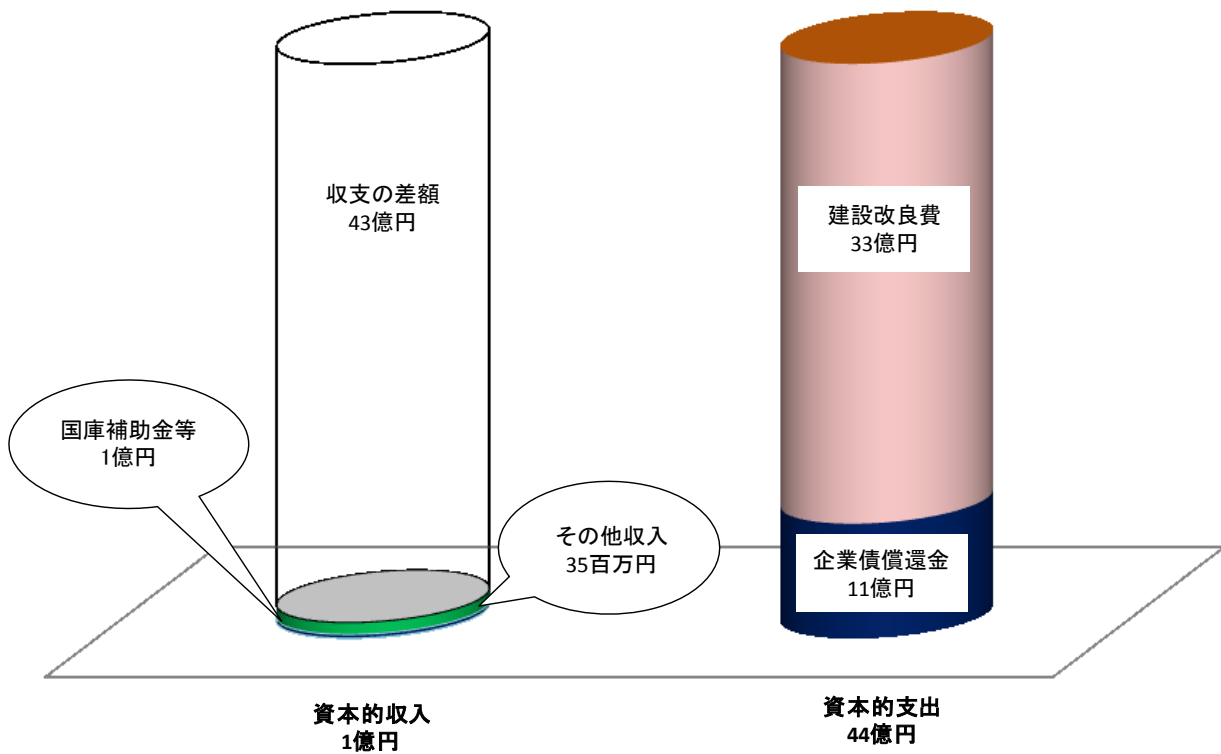
■前年度決算との比較(資本的収支)

(単位：千円、%)

	平成29年度 (A)	平成30年度 (B)	差引 (B - A)	前年度比
資本的収入	86,022	147,961	61,939	172.00
国庫補助金等	56,700	112,500	55,800	198.41
その他収入	29,322	35,461	6,139	120.94
資本的支出	4,265,199	4,431,330	166,131	103.90
建設改良費	1,207,576	3,354,593	2,147,017	277.80
企業債償還金	1,057,605	1,076,737	19,132	101.81
その他支出	2,000,018	0	△2,000,018	皆減
収支の差額 (※)	△4,179,177	△4,283,369	-	-

※収支の差額については、内部留保資金等で補てんしました。

平成30年度資本的収支



損益計算書

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
工業用水道事業費用	5,950,932,297	工業用水道事業収益	7,859,875,237
営業費用	5,482,356,690	営業収益	7,038,010,064
原水費	1,230,782,458	給水収益	6,757,285,702
配水費	983,371,892	営業受託収益	3,618,830
総係費	313,816,382	その他営業収益	277,105,532
議会及び監査費	3,363,886		
減価償却費	2,395,597,626	営業外収益	806,371,378
資産減耗費	194,850,390	受取利息	977,580
固定資産保存費	12,373,361	長期前受金戻入	614,839,335
営業受託費用	3,480,578	営業外受託収益	171,903,952
その他営業費用	344,720,117	雑収益	18,650,511
営業外費用	468,575,607	特別利益	15,493,795
支払利息及び 企業債取扱諸費	303,821,047	その他特別利益	15,493,795
営業外受託費用	164,623,434		
雑支出	131,126		
当年度純利益	1,908,942,940		
計	7,859,875,237	計	7,859,875,237

貸借対照表

(平成31年3月31日)

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
固 定 資 産	55,355,134,120	固 定 負 債	14,788,396,117
有形固定資産	52,454,010,851	企 業 債	13,994,027,004
無形固定資産	896,123,269	長期リース債務	38,296,190
投資その他の資産	2,005,000,000	引 当 金	754,810,383
		共同施設工事負担金	1,262,540
流 動 資 産	20,944,407,492		
現金・預金	19,758,851,779	流 動 負 債	4,240,853,761
未 収 金	1,031,724,083	一年内償還予定企業債	1,067,263,510
原 材 料	105,200,539	短期リース債務	29,968,329
前 払 金	39,247,000	未 払 金	2,449,375,118
その他流動資産	9,384,091	未 払 費 用	18,240,008
		引 当 金	63,704,000
		その他流動負債	612,302,796
		繰 延 収 益	10,951,214,606
		長期前受金	10,753,361,845
		建設仮勘定長期前受金	197,852,761
		(資本の部)	
		資 本 金	34,716,387,775
		自己資本金	34,716,387,775
		剰 余 金	11,602,689,353
		資本剰余金	658,706,607
		利益剰余金	10,943,982,746
計	76,299,541,612	計	76,299,541,612

※有形固定資産は減価償却累計額控除後の金額であり、減価償却累計額は64,027,618,252円です。

※長期前受金は長期前受金収益化累計額控除後の金額であり、長期前受金収益化累計額は28,916,247,497円です。